

檜創建

木製浴槽の製造、販売

最高級の本質檜、高野、檜、青森ひばなどの天然ものを使用した浴室空間を提案するのは主に、木製浴槽の設計・製造、販売、施工を行う檜創建だ。浴槽は全て熟練士による手造りで、厳選された素材に伝統的な木工技術が注ぎ込まれている。

厳選素材に伝統的技術

近年の代表作である浴槽「O-Bath」が評価されている。業デザイナーの川上元美氏がデザインを担当。タガのない自由形状のデザインが特徴。同シリーズ「ムゲンノインフィニティ」とデッキチェア「フュー」は、そのデザ

■会社概要

本社 岐阜県中津川市坂下305-15
創業 1994年2月
事業内容 主に木曽産の内地材を使用した浴槽・浴室などの設計、施工、管理、その他付帯する業務全般
資本金 3600万円
従業員 22人

アクリーティブ

外貨決済・両替支援サービス



小林室長

ドン・キホーテグループで金融やアウトソーシングサービスを行うアクリーティブ(東京都中央区)。外国通貨のまま、日本国内で買い物をするサービスを受けたりできる外貨決済支援サービス「G Pay」を開発し、観光業界へのサービス進出を果たした。新サービスの開発や運用、観光業界への展開に携わる同社の小林洋史社長室長に、新サービスの概要や今後の見通しなどを聞いた。

◇ G Pay開発のきっかけや経緯は。
小林 近年、インバウンド消費が盛り上がりつつあるが、特に、グループ会社のドン・キホーテの各店舗は外国人旅行者に非常に人気が高い。ドン・キホーテは従来から、インバウンド消費の取り込みに積極的だったこともあり、当社もグループ会社として何ができるかを模索していた。当社はグループで金融事業を行っていることから、金融分野での新事業として開発に乗り出した。

当初は外貨両替のサービスを考えて、最善なのは外国人客が普段に近い感覚で買い物ができることと考え、外貨がそのまま使えるサービスに変更。15年2月にタブレット端末を利用した外貨計算のサービスでスタートした。その後、社内の意見などを集めて改良を重ね、8月に現在の形で開発を始めた。

機能の説明をしてほしい。
小林 日本国内で販売される商品や宿泊、食事といったサービスの代金を外貨で支払うことができるサービスだ。外貨は、ホテルや小売店が最も多い。その全てを当社が代行するというのがG Payだ。

G Payの優位性について。
小林 「常に変動する為替レート」をどう管理し、リスクを最小にするか。「外貨をどうやって日本円に換えるか」の2点が

展開目標は。
小林 今年3月までにドン・キホーテ全店の約300店舗へ導入する予定。グループ外の旅館・ホテル、小売店などには100施設・店舗を目標にしている。北海道、沖縄、京都などの旅館・ホテルや土産店などで導入実績も順調に増えている。また、11月にはKNT-CTホールディングスが販売代理店となったことで、観光業界への展開が加速している。

簡単に導入できるのか。
小林 観光業界に限らず、外国人客が利用する施設・店舗は全G Payの対象になる。全国展開している大手チェーンから小規模の小売店、ローカルな土産店まで、規模に関係なく利用できる。

導入コスト0円
支援端末はレンタル。導入時のコストのご負担なく導入が可能です(実費除く)。

為替リスクは弊社が負担
外貨は、事前に配信されたレートにて弊社が買い取ります。貴社への為替リスクは発生しません。

両替にも決済にも対応 12通貨から選択できる

最大のネックだった。当社は日々、為替の動向を見て、当日のレートを決めている。リスクはサービス利用事業者ではなく、当社が負う。日本円への両替も、当社に端末内のカセットを送付してもらう方法で簡単にできる。

これらを旅館・ホテルなどの事業者が独自にやるうとしても、手間の多さ、専門知識の必要性、安全性の担保など障害は多い。その全てを当社が代行するというのがG Payだ。

「常に変動する為替レート」をどう管理し、リスクを最小にするか。「外貨をどうやって日本円に換えるか」の2点が

展開目標は。
小林 今年3月までにドン・キホーテ全店の約300店舗へ導入する予定。グループ外の旅館・ホテル、小売店などには100施設・店舗を目標にしている。北海道、沖縄、京都などの旅館・ホテルや土産店などで導入実績も順調に増えている。また、11月にはKNT-CTホールディングスが販売代理店となったことで、観光業界への展開が加速している。

簡単に導入できるのか。
小林 観光業界に限らず、外国人客が利用する施設・店舗は全G Payの対象になる。全国展開している大手チェーンから小規模の小売店、ローカルな土産店まで、規模に関係なく利用できる。

導入コスト0円
支援端末はレンタル。導入時のコストのご負担なく導入が可能です(実費除く)。

為替リスクは弊社が負担
外貨は、事前に配信されたレートにて弊社が買い取ります。貴社への為替リスクは発生しません。

■会社概要

本社 東京都中央区新川1-28-44
創業 1999年5月
事業内容 売掛債権の早期買取を中心とした金融サービス、経理事務等のアウトソーシングサービス、外貨決済・両替支援サービス「G Pay」
資本金 12億2400万円
従業員数 69人(2015年3月現在)

ホテル・観光地の事業者さまのインバウンド対策に！ 「両替」&「外貨決済」をダブルで実現！

米ドル・ユーロ・中国元・韓国ウォン…お客さまから「この通貨使えないの？」 「両替できないの？」とたずねられたことはありませんか？

「G Pay」が、外貨に関するオペレーションをまるごとサポート！



- 自動レート換算
- 通貨種別判定
- 真贋鑑定

※最大12通貨選択可

- 支援端末のレンタル
- 毎日のレート配信
- 管理システムの提供
- 外貨の買取

G Pay 導入をおすすめする5つの理由

- 1 外貨での決済 OK**
外貨決済システムの導入によって、訪日外国人の購買意欲を喚起します。
- 2 簡易両替にも対応**
同システムを利用して、両替ニーズにも対応します。
- 3 外貨に関する知識不要**
通貨自動判別機能、偽札鑑定機能を搭載。外貨を挿入するだけでおつり(日本円)を自動計算。両替レートも自動配信されるので事務的な負担もありません。
- 4 導入コスト0円**
支援端末はレンタル。導入時のコストのご負担なく導入が可能です(実費除く)。
- 5 為替リスクは弊社が負担**
外貨は、事前に配信されたレートにて弊社が買い取ります。貴社への為替リスクは発生しません。

G Pay

Foreign Currency Payment

G Pay導入
事業者さま
の声

●山梨県・富士レークホテル様 両替サービスでのご利用

両替をご希望されるお客様に対し、今までは近隣の銀行をご案内するしかなかったところ「G Pay」導入により、その場での両替サービスが可能になりました。ホテルのサービス向上に役立っています。今までにないサービスなので初めは戸惑いもありましたが、操作方法が簡単で、フロント担当もすぐに使い方をマスターできました。分からないことがあっても、コールセンターで丁寧に対応してくれる点も助かっています。

●京都府・喜撰茶屋様 決済・両替サービスでのご利用

外国人観光客を呼び込むため、インバウンド対策に力を入れ始めた頃、革新的な「G Pay」のサービスを知り導入を決めました。外国人観光客の受入れ態勢が十分に整っていることのPRにもなり、ひいては地域の活性化につながることも期待しています。実際の導入も簡単で、サポート体制も整っているため非常に満足しています。

Accretive

アクリーティブ株式会社
〒104-0033 東京都中央区新川 1-28-44

●G Pay に関するお問い合わせはお電話でどうぞ

03-6858-6884

<http://www.accretive.jp/gpay>